

(株)ミヤゲン

創業60年以上の製袋加工メーカー
レジ袋から不織布マスク、防護服カバーまで

社長の自社採点

企画開発	☆☆☆☆
営業力	☆☆☆
成長力	☆☆☆
収益力	☆☆
地域貢献力	☆☆☆☆
人材力	☆☆☆
専門性	☆☆☆
リサーチ力	☆☆
計画性	☆☆☆
リスクマネジメント	☆☆☆

福井県敦賀市山泉7号15-3
☎0770-21-0038(代表)
設立 1953年
従業員 34名
資本金 3000万円
miyagen8.co.jp

社長のひとこと



QRコード対応のケイタイ
電話で聞いたけす。



コーヒーテイクアウト専用袋「キャリーカップ」



(左)本社外観。福井の本社工場、東京営業所、和歌山出張所を拠点に北海道から沖縄まで国内全域で事業を展開している。海外はベトナム、中国に関連工場などを持つ
(右)「海外での特許事業など知財戦略にも大いに注目している」という宮元社長

太鼓判押します!!



敦賀商工会議所 事務局長
藤野圭史さん

同社は「地球環境にやさしい商品づくり」を目指した商品の研究・開発に取り組む企業です。これまで「リサイクル原料を使用したごみ袋」など、環境に配慮した商品を多岐にわたって開発し、優れた成果を上げてきました。また、積極的な雇用促進の取り組みにより、地域貢献もはたしてきました。地域のリーダー企業として、今後ますますの成長・発展を期待しています。

ポリエチレン(PE)やポリプロピレン(PP)を素材として、袋やパッケージ、包装資材などを製造・販売してきた(株)ミヤゲンは、福井県敦賀市に本社を構える創業68年目の老舗企業だ。2016年に3代目に就任した宮元武利社長は同社の強みについて「つねに時代の変化を見据え、国内と海外にある生産拠点とネットワークを駆使して徹底した品質管理を行うことで、品質はもちろん、ロットや価格、納期などさまざまなニーズに柔軟に対応してきた」と胸を張る。主力商品はPE袋、スーパ

ー、ドラッグストアなどのレジ袋のほか、建築・土木工用のフレコンバッグやブルーシート、漁業用土のう袋やロープなど。なかでもユニークなのが16年の「グッドデザイン特別賞・ベスト100」に選ばれたドリップコーヒー持ち帰り用レジ袋「キャリーカップ」だ。開発に2年半をかけたこの商品はコンビニなどでコーヒーをテイクアウトするときにの紙製カップホルダーの代わりになるとして話題に。「中身がこぼれにくく持ち運びに便利、そのうえ年間20億杯にも上るコンビニコーヒーのごみ低減にもつながることが高く評価された」と宮元社長は振り返る。



(左)PE製長袖プラスチックガウン (右)ポリ製長袖プラスチックガウンの説明(QRコード)

社長は話す。実際、昨年来のコロナ禍にあつては、感染予防ニーズに迅速に対応して不織布3層のサージカルマスクをいち早く供給開始するとともに、使い捨ての「PE製長袖プラスチックガウン」を新商品として開発。PE製長袖プラスチックガウンは昨年11月に東京ビッグサイトで開催された医療・福祉施設用の設備・機器の総合展示会「HOSPEX JAPAN」(ホスベックスジャパン)で大好評、今年2月末にインテックス大阪で開催される「感染対策EXPO大阪」にも出展予定だという。「医療・介護の現場では不織布製の防護服が不足し、価格が高騰しているところもあると聞か、この製品なら防護服の上からでも着用することで、防護服を何度も使用できるし、コストも低く抑えられる。ぜひとも活用してほしい」と宮元社長は力を込める。エコ時代にあつてますます成長すること間違いなしの元気企業だ。